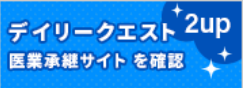


2型糖尿病治療薬に関するアンケート

アンケートに答える

 ~500pt



本日の臨床〇×クイズ

 ミトコンドリア遺伝子の点変異は父から子に伝達する。



人気記事ランキング

 週間
 月間

1

 アナフィラキシーへの対処は？ジョイクル（変形性関節症治療...

2

 コロナ感染対策によりあるインフルエンザウイルスが絶滅か 医療一般

3

 中高時代の恋愛経験が有意に関連するライフイベントとは？ Dr.倉原の“おどろき”医学論文

4

 ファイザー製ワクチン有効性、3回接種vs.2回接種／Lancet ジャーナル四天王

5

 重度のアレルギー持ちの人でもコロナワクチンは接種可能 医療一般

6

 ワクチン接種はコロナ重症化リスクを減らすか？／JAMA ジャーナル四天王

小児の再発・難治性古典的ホジキンリンパ腫に対する オプジーボの有用性 国内第Ⅰ相試験(NCCH1606)試験成績

第78回 HPVワクチン積極的勧奨がついに再開、キャッチアップ接種も検討

公開日：2021/11/15

企画・制作
 ケアネット

まとめる月曜日インデックスページ

 ニュース批評インデックスページ

日々、医療を取り巻くニュースをウォッチしている井上 雅博氏が、先週の注目ニュースをまとめてご紹介！ 1週間の情報をキャッチアップする月曜日、始めませんか？



- <先週の動き>
- HPVワクチン積極的勧奨がついに再開、キャッチアップ接種も検討
 - コロナワクチン3回目接種を特例承認、12月から実施へ／厚労省
 - 大手医薬品卸6社の談合疑惑で立ち入り検査／公取委
 - 介護・保育職で3%の賃上げ、看護師なども給与水準UPを
 - 急性期医療の集約化をめぐる議論白熱／中医協
 - 財務省、診療報酬のマイナス改定を求める／財政制度等審議会

1.HPVワクチン積極的勧奨がついに再開、キャッチアップ接種も検討

厚生労働省は、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会を開催し、子宮頸がんを予防するヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン接種の呼びかけ再開について検討された。海外の大規模調査で子宮頸がんに対する予防効果が示されたことや、接種後の副反応について診療・相談体制など強化を行っていること、ワクチンの安全性と有効性について十分な情報提供が行われるようになっていることから、再開を妨げる要素はないとし、HPVワクチン接種の積極的勧奨の再開を了承した。

2013年6月以降、定期接種の機会を逃した人へのキャッチアップ接種などの対応についても、予防接種・ワクチン分科会において引き続き議論を行っていくことになった。

（参考）

 HPVワクチン、積極的勧奨の再開を了承 厚労省の審議会（buzzfeed）

 HPVワクチン接種の積極勧奨再開へ 専門部会が了承、厚労省近く決定（CBnewsマネジメント）

 子宮頸がんワクチン、8年ぶりに積極勧奨再開 自民の一部「性の乱れ」と抵抗、コロナ追い風に（東京新聞）

 資料 HPVワクチンについて（厚労省）

2.コロナワクチン3回目接種を特例承認、12月から実施へ／厚労省

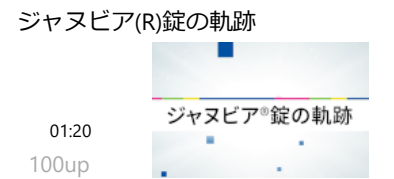
厚労省は11日、ファイザー製の新型コロナウイルスワクチン「コミナティ筋注」について、3回目接種の用法・用量追加を特例承認した。2回目のワクチン接種後8か月以上経った18歳以上の希望者に来月から3回目の接種を行うため、本日より全国の自治体や医療機関に配送が開始される。



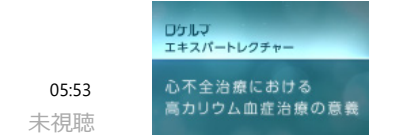
Web 講演会

eディテレーリング

 【パルモディア】安定CAD患者における脂質と心血管疾患の関係



ロケルマ 心不全治療における高カリウム血症治療の意義



週1回投与オゼンピック(R)皮下注 - SUSTAIN 7 試験



II/III型SMA患者を対象とした国際共同第II/III相試験 SUNFISH試験



【パルモディア】2型DM合併高TG血症患者のsmall dense LDL-C...



もっと見る

おすすめ期間中のすべてのeディテレーリングを視聴するとコンプアップ20upが獲得可能！



コロナワクチン3回目、エビデンスによる*2回目から6か月以上...バズった金曜日

7

5〜11歳へのファイザー製ワクチンの安全性と有効性〜第II/III相...ジャーナル四天王

8

英語で「随時報告します」は？ 1分★医療英語

9

コロナワクチン、高齢ほど感染・入院リスク低下／Lancet ジャーナル四天王

10

医師閲覧ランキング

林先生とコム太が楽しく解説！ CareNet.comの使い方

視聴時間 4分50秒

MEDuLiTe 製品紹介なし

中立的な臨床医学動画
世界最大医学メディアの
医師生涯教育

今すぐチェック

Breast Cancer Frontline 乳がん診療 Frontline

CareNet × がん経緯

がん経緯

エキスパートの手術手技を動画で配信

(参考)

3回目接種用のワクチン 約400万回分 あすから全国に配送 (NHK)

厚生省 新型コロナワクチン「コミナティ」の3回目接種を特例承認 (ミクスonline)

ファイザー製ワクチン、18歳以上のブースター接種を厚生省が承認 (ケアネット)

3.大手医薬品卸6社の談合疑惑で立ち入り検査／公取委

独立行政法人「国立病院機構」が発注する医薬品の入札をめぐる談合を繰り返した疑いがあるとして、公正取引委員会が大手医薬品卸会社の福岡支店などに立ち入り検査したことが明らかになった。検査を受けたのは、九州シェア首位のアステム（本社・大分市）、アトル、翔薬、九州東邦（いずれも同・福岡市）、富田薬品（同・熊本市）、アルフレッサ（同・東京）の九州拠点。

関係者によると、6社は2016年度以降、国立病院機構本部が発注する医薬品の一般競争入札で、事前に話し合って受注者を決めていた疑いがある。公取委は昨年12月、別の独占禁止法発注の入札を巡る談合容疑で大手卸系の3社を刑事告発しており、これを調べる過程で今回の容疑が新たに浮上したとみられる。

(参考)

医薬品の入札めぐり談合容疑 卸会社の支店などに立ち入り検査 (NHK)

国立病院機構など発注の医薬品、6社で談合か...公取委が立ち入り検査 (読売新聞)

地方の卸にもメス、公取委の狙いは 医薬品卸に再び談合容疑 (朝日新聞)

4.介護・保育職で3%の賃上げ、看護師なども給与水準UPを

政府は介護職員や保育士の処遇改善策として、賃金の引き上げ幅を現行月収の3%程度とする方針を決めた。看護師も同程度の引き上げを検討し、幼稚園教諭などの賃金も上げる。19日に決定する経済対策に盛り込むこととなった。

現在の介護職や看護職の給与水準については、全職種平均と比べて低い状況であり、岸田首相も、介護職員や保育士の収入増を最優先課題に掲げており、早急な手当てが必要としてきた。

(参考)

保育士や介護職、3%賃上げへ...事業者支援は最大250万円 (読売新聞)

介護・保育・看護の賃金3%アップへ 政府調整、一部対象絞る案も (朝日新聞)

介護・保育3%賃上げ、看護師も検討 経済対策政府検討 困窮世帯に30万円の再支給も (日経新聞)

5.急性期医療の集約化をめぐる議論白熱／中医協

厚生省は、来年度に実施される診療報酬改定に向けて中医協の総会を13日に開催し、急性期医療や地域包括ケア病棟について議論を行った。支払い側からは、医療・看護必要度や重症度患者割合を厳格化し、高度急性期について集約化を求める意見が出されたが、診療側からはコロナ禍の影響を受けている中でのデータを元にした見直しに慎重な姿勢を示した。

また、地域包括ケア病棟では、「自院の急性期病棟から転棟」の患者が中心となっているなど、受け入れ患者が大きく偏っている病棟があり、次の診療報酬改定にどのように行っていくか議論が佳境に入っている。

(参考)

中医協総会で支払側 コロナ禍での脆弱性は正へ急性期入院医療で「医療資源の集約化」求める (ミクスonline)

地ケア病棟、機能の差で「評価のめりはり付けを」中医協・支払側が要望、診療側は反対姿勢 (CBnewsマネジメント)

ICU看護必要度のB項目廃止案、支払側は理解示すが、診療側は反対し入院医療分科会の批判も—中医協総会 (Gem Med)

看護必要度、一般病棟用「心電図モニター」等の除外を巡り意見が対立 支払い側は賛成、診療側は「2022年度改定での削除はあり得ない」と猛反発 (日経ヘルスケア)

フォーシーガ錠

フォーシーガの「慢性腎臓病」*に対する
効能効果が追加承認されました

*慢性腎臓病 ただし、末期腎不全又は透析施行中の患者を除く。

argenx

Together We Discover

糖尿病薬
ミネプロ錠 125mg 2.5mg 5mg

MINNEPRO

第一三共株式会社
東京都中央区日本橋本町3-1-1

Pfizer

サイバインコ®錠

製造販売承認取得

Doctors' Picks

論文多すぎ...

がん専門医に必要な
情報をお届け

5分でチェック。今注目のニュース

6.財務省、診療報酬のマイナス改定を求める／財政制度等審議会

財務省は財政制度等審議会財政制度分科会を8日に開催し、2022年度の予算編成に当たって、これまでの診療報酬改定は医療費の適正化とは程遠い対応を繰り返してきたとし、引き続き医療費の適正化を図るため、躊躇なく「マイナス改定」をすべきと主張した。

症状が安定している患者については、医療機関に行かずとも、一定期間内に処方箋を反復利用できるリフィル処方についても時機を逸することなく導入すべきだとした。なお、リフィル処方の導入に当たっては向精神薬等については避けるべきであり、生活習慣病等に対象を限るべきだと方向性が示された。

(参考)

財務省ふくらむ医療費に注文 診療報酬の「マイナス改定」も想定（朝日新聞）
診療報酬本体、財務省「ためらわず下げを」高止まりを指摘、DRG導入も主張（CBnewsマネジメント）

資料 財政制度分科会（令和3年11月8日開催）

[ページTOPへ](#)



井上 雅博（いのうえ まさひろ）氏

稲沢市民病院 内科

[略歴]

島根医大卒、愛知県出身。循環器内科専門医。国際医療福祉大学大学院h-MBA（医療経営戦略コース）卒業。大手製薬企業で新薬開発を経験して、現在は病院にて勤務医として勤務。

「ニュース批評」は、個性豊かなジャーナリスト4名と医師1名による日替わりコラムで、医療界で話題の最新ニュースや出来事を紹介しつつ、独自の切り口で解説します。各ジャーナリストがそれぞれ「まとめる月曜日」「バイオの火曜日」「ざわつく水曜日」「裏側から木曜日」「バズった金曜日」を担当します。

[まとめる月曜日インデックスページ](#)

[ニュース批評インデックスページ](#)

「まとめる月曜日」の最新記事

第77回 コロナ経口薬「molnupiravir」、世界初承認は英国（2021/11/08）

第76回 過労自殺の半数はうつ病発症から6日以内／過労死等防止対策白書（2021/11/01）

第75回 新たに81件のワクチン健康被害が救済認定、計147件に／厚労省（2021/10/25）

第74回 年内承認となるか？コロナ経口治療薬と抗体カクテルの予防適応（2021/10/18）

第73回 薬局で承認済の抗原検査キット販売／オンライン初診は当面継続（2021/10/11）

[記事をもっと見る](#)

[ページTOPへ](#)

関連記事



HPVワクチンとCOVID-19ワクチンの優先順位【今、知っておきたいワクチンの話】特別編2

今、知っておきたいワクチンの話（2021/11/02）



日本の子宮頸がん、過去10年の罹患率増は世界ワースト

医療一般（2021/08/17）

子宮頸がんの原因となるHPV型の約90%をカバーする「シルガード9水性懸濁





筋注シリンジ」【下平博士のDIノート】第71回

下平博士のDIノート（2021/04/06）

掲載内容はケアネットの見解を述べるものではありません。（すべての写真・図表等の無断転載を禁じます。）
本コンテンツに関する下記情報は掲載当時のものです。
[データ、掲載内容、出演/監修者等の所属先や肩書、提供先の企業/団体名やリンクなど]

キーワード

新型コロナ



視聴されていないコンテンツがあります